

# 『本願寺 札幌別院』

全国の別院シリーズ その3

本願寺派の北海道での歴史は安政3(1856)年、蝦夷地開拓の趣旨を幕府に出願したことを端緒とします。明治20年には一般に「薄野別院」として親しまれています。

北海道の開教拠点としては、東本願寺が札幌に先鞭をつけたため、西本願寺は明治初期には函館別院を中心に活動していましたが、札幌に北海道庁が置かれた頃より拠点としての役割を本格化させました。

昭和37(1952)年、現在地である旧制札幌第二中学校跡地に移転。当時としては画期的な鉄筋コンクリート造の本堂を建立しました。

昭和39(1954)年、北側隣接地に札幌女子高等学校(現・札幌龍谷学園高等学校)を開校し、現在に至ります。



札幌別院

## 「安居会（夏の法要）」（善教寺本堂）

六月十五日（土）朝席：午前十時  
六月十六日（木）午後一時半  
朝席：午後一時半

講師 久留島法曉師（広島市安佐北区落合圓正寺）  
\*送迎マイクロバスを運行します。



## 「初参式」（善教寺本堂）

五 月二十九日（日）午前九時半（約一時間）

\*仏教婦人会主催行事

